

# 勝山のお雛まつり

## 写真コンテスト2018 応募要項



今年「勝山のお雛まつり」であなたが撮影した“とっておき”の写真を募集します。  
“勝山文化往来館ひしお”と“勝山の町並み保存地区”に展示発表をさせていただきます。

応募期間	<b>2018年3月6日(火)～3月31日(土)【31日必着】</b>
応募方法	応募には応募要項の下にある応募票が必要となります。必要事項を明記した応募票を1点につき1枚作品台紙の裏面に貼付のうえ、下記応募先へ郵送または持参してください。応募票は勝山文化往来館ひしおホームページからPDFファイルをダウンロードの上、必ずA4サイズでプリントアウトしてください。用紙の郵送をご希望の方は、82円切手同封の上、応募先までご請求ください。
応募先	<b>勝山文化往来館ひしお 〒717-0013 岡山県真庭市勝山162-3 TEL0867-44-5880</b> (作品の送付に関する費用は応募者負担になります。)※ご持参される方は、応募期間中ひしお受付前に『写真展作品出品箱』をご用意いたします。(ひしおは水曜日休館日です。ご注意ください。)
サイズ	作品は六切(203×254)かワイド六切(203×305)、またはA4(210×297)でプリントしてください。プリントした作品をB4サイズ(257×364)の台紙(台紙の色は自由)に貼付してください。※応募作品は基本返却いたしません。※裏面に応募票貼付の事。※単位ミリメートル
応募点数	一人5点以内
資格	どなたでも応募できます。
受付手数料	<b>1点につき1,000円(必ず郵便振替にて入金お願いいたします。振込手数料は応募者負担になります。)</b> 郵便局より下記、郵便振替口座へ2018年3月31日までに振込ください。振込氏名には必ずフリガナをふってください。ご依頼人のスペースにフリガナが書けない場合は通信欄にわかりやすく書いてください。通信欄には「勝山のお雛まつり写真コンテスト2018 受付手数料〇点分」と明記もお願いいたします。振替用紙の控え及び写しの同封は必要ありません。作品の中に受付手数料の同封は、厳禁とします。 <b>(※作品応募先である勝山文化往来館ひしおへ受付手数料をご持参されても現金の受取は出来ません)</b> <b>郵便振替口座番号:01340-4-97472</b> <b>口座名:勝山のお雛まつり実行委員会</b>
審査員	石崎公生(フォトグラファー) / 「勝山のお雛まつり」実行委員会 ←
賞	真庭市長賞…… 1名(賞状、賞金3万円) 実行委員長賞…… 1名(賞状、賞金3万円) ふれあい賞…… 1名(賞状、賞金2万円) ほのぼの賞…… 1名(賞状、賞金2万円) 入選………20名(賞状、「勝山のお雛まつり」十周年記念誌 他)
審査結果	4月中旬、各新聞紙上・ひしおホームページにて発表。 入賞者には直接通知します。
写真展	<b>2018年4月21日(土)～5月6日(日)</b> 会場:勝山文化往来館ひしお、及び勝山の町並み
お問合せ	<b>勝山文化往来館ひしお 担当:新幸・種延 TEL.0867-44-5880 (10:00～18:00 水曜休館)</b>

第13回「勝山のお雛まつり」から現在までのポスター写真を撮影していただいている石崎公生氏が審査に加わります。



Ishizaki Kimio

1967年大坂府高槻市生まれ。日本写真専門学校卒業(大坂)、デザイン事務所を11年勤務後、独立起業。現在は、写真撮影を始め、クリエイティブディレクターとして、またセミナーの講師などで活動中。公益社団法人日本広告写真家協会正会員。

主催:「勝山のお雛まつり」実行委員会/NPO法人 勝山・町並み委員会

※注意事項は裏面に記載しています。

後援:真庭市・山陽新聞社・読売新聞岡山支局・毎日新聞岡山支局・朝日新聞岡山総局・真庭タイムス社・真庭商工会・勝山観光協会・勝山文化往来館ひしお

キリトリ線

### 勝山のお雛まつり写真コンテスト2018 応募票 受付番号

フリガナ	撮影日
お名前	2018年 月 日
〒	使用機種(該当に○)
住所	1 フィルムカメラ 2 デジタルカメラ
電話	E-mail